市民記者が行く!!
かめやま見てある記

市民記者
豊田　康文さん
（菅内町）

大地震から市民を守る取り組み

平和な市民生活を一瞬にして奪い去る大地震。今後30年以内に南海トラフ（東海、南海、東南海）を震源とするマグニチュード８～９クラスの地震が発生する確率は70％といわれ、亀山市では理論上「最大６強」の地震が想定されています。今回、地震への備えの一つ「木造住宅の耐震化」への取り組みを取材しました。

亀山市では、震度５強以上で倒壊の危険性が非常に高いといわれている「昭和56年５月以前に建てられた木造建物」を対象に、無料耐震診断と耐震補強工事等への費用補助を行っています。そのほか、亀山耐震推進委員会と協力して、住宅耐震無料相談会の開催や、市総合防災訓練の開催地区を中心に戸別啓発を行っています。このような地道な努力の結果、亀山市の耐震化率は県内でもトップクラスだそうです。

また、耐震補強の事例を見学するため、補強工事に併せて古民家再生を行った明治10（1877）年築の小坂邸（布気町）を訪ねました。居間や客間では太い柱や黒い梁（はり）を見ることができ、とても力強く落ち着いた空間になっていました。「“思い出の残る家”をこのような形で残せたことで親戚や兄弟にとても喜んでもらえた」と話されていました。小坂邸は、まちかど博物館「古民家ギャラリー」として一般公開をされています（事前電話予約要）。

耐震補強工事等は補助制度を活用できる場合があります。まずは、自分の家の耐震性がどの程度のものかを調べてみてはいかがでしょうか。

亀山耐震推進委員会：建築士や大工を中心に平成16年に発足。自治会を対象に地域防災教室を開催したり、市総合防災訓練では住宅耐震啓発ブースを展示したりしています。

耐震補助事業の問合先　亀山市危機管理局（☎84－5035）

ハローキッズ

このコーナーでは、元気なかめやまっ子の写真を募集しています。掲載を希望する人は、広報秘書室（☎84－5021）までご連絡ください。

高野（たかの）　由望（ゆみ）ちゃん　平成26年10月23日生まれ

父 正美さん　母 恵理子さん　（関ヶ丘）

いつも元気な笑顔をありがとう

若山（わかやま）　陽向（ひなた）くん　平成25年５月15日生まれ

父 晃司さん　母 さやかさん　（布気町）

いっぱい食べて大きくなってね！

広報かめやま
第234号　平成27年3月16日　発行：亀山市　編集：企画総務部広報秘書室　印刷：㈱アイプレーン
〒519-0195 三重県亀山市本丸町577番地　TEL 0595-82-1111㈹　FAX 0595-82-9955　ホームページ http://www.city.kameyama.mie.jp
広報かめやまは、古紙パルプ配合率80％、白色度80％の再生紙および植物油インキを使用しています。R100 VEGETABLE OIL INK リサイクル適性Ⓐ